

曲の構成 「主人は冷たい土の中に」

〈準備〉

- ・教科書1の10ページをひらきましょう。
- ・以下のURLから「主人は冷たい土の中に」が視聴できます。準備をしましょう。

教芸 教科書掲載 歌唱教材ライブラリー <https://textbook.kyogei.co.jp/library/category/中学校/>
→「中学生の音楽1」→「主人は冷たい土の中に〔歌唱・器楽〕」



曲の構成を感じ取り、フレーズ（旋律のまとまり）を生かした表現を工夫しよう。

〈STEP 1〉～聴いてみよう～

楽譜を見ながら「主人は冷たい土の中に」を聴こう。

♪ 好きなところや心に残ったところに印をつけましょう。

♡ 感じたこと

🎵 見つけた音楽のとくちょう 下の中から選びましょう

音色 リズム 速度 せんりつ 強弱

【1番】

青く晴れた空 白い雲

そよ風やさしく おかしを語る

思い出す あのえがお

ねむ 眠れよしずかに しずかにねむ

〈STEP 2〉～歌ってみましょう～

- ・歌詞で歌ってみましょう。

※周りに人がいないことを確認してから歌いましょう。

※挑戦できる人は、階名（ドレミ）で歌ってみましょう。



【ヒントコーナー】



「主人は冷たい土の中に」の最初の音は、「ソ」です。



〈STEP 3〉～音楽をじっくり見つめてみよう～



この曲は、4つのフレーズでできています。

1段目が1フレーズ目、2段目が2フレーズ目、3段目が3フレーズ目、4段目が4フレーズ目になっています。

【リズムや音の動きに着目して、それぞれのフレーズの特徴を見つけましょう。】



教科書12ページを見てみましょう。「主人は冷たい土の中に」の「リズム譜」があります。1から4フレーズ目までの「リズム譜」を比べてみましょう。

♪ 何フレーズ目と何フレーズ目の旋律が同じですか。「同じ」と書き込みましょう。

1フレーズ目	2フレーズ目	3フレーズ目	4フレーズ目

♪何フレーズ目の旋律が大きく変わりますか。「変化」と書き込みましょう。

1フレーズ目	2フレーズ目	3フレーズ目	4フレーズ目

♪それぞれのフレーズは、どんな強さで歌うとよいですか。教科書のp10・11の楽譜にある強弱記号から考えてみましょう。

1フレーズ目	2フレーズ目	3フレーズ目	4フレーズ目

***この曲の盛り上がりを3フレーズ目に感じたのは、上の表のように、曲の「構成」があったからです。**

曲がどのようにできているのか、リズムや旋律から「主人は冷たい土の中に」をじっくり見つめてみました。曲の「構成」の特徴をつかめましたか？

もう一度、「主人は冷たい土の中に」を聴いたり、一緒に口ずさんだりしてみましょう。変化する3フレーズ目の良さが、さらによく感じられると思います。また、この曲の良さがさらに味わいのあるものになると思います。



【改めて聴いた感想】

【振り返り】

①この曲の「構成」が分かった。

(*^^)v (^^) (--)

②初めて聴いた時より、この曲の良さが分かってきた。

(*^^)v (^^) (--)

〈チャレンジ学習〉

さらに一步、音楽に深くかかわってみましょう！

この曲のよさがもっともっと実感できます。

〈チャレンジ 1〉～曲の構成を感じ取って、どんなふうに歌いたいかな 考えてみましょう～

・あなたが、〈2 曲との出会い〉で選んだ、好きなおとこや心に残ったところは、何フレーズ目でしたか。

「○」を付けましょう。

1フレーズ目	2フレーズ目	3フレーズ目	4フレーズ目

・あなたが選んだフレーズを、あなたが「感じたこと」が伝わるように表現するために、どんなことに気を付けて歌うとよいと思いますか。

〈チャレンジ 2〉～他の2部形式の曲を探してみましょう～

・「主人は冷たい土の中に」のような曲の構成を「二部形式」と言います。記号で表すと、「a a' b a'」となります。教科書から、同じ構成の曲をさがしてみましょう。

(「歌唱教材ライブラリー」の曲を聴きながらさがしてもよいですね。)